

【安全見える化事例】 熱中症対策：WBGT値 31°Cで危険警告メール発信

工場内に温湿度監視盤を設置し、WBGT値が31°Cに達した時点で、各社責任者へ
熱中症の危険を警告するメールを発信する監視システムで熱中症予防を管理

温湿度センサー

温湿度監視盤



携帯電話メール画面1

携帯電話メール画面2

